

トップ
コミットメント

サステナビリティ
推進体制

JFRの
マテリアリティ

低炭素社会への
貢献

サプライチェーン
全体のマネジメント

地域社会との
共生

ダイバーシティ
の推進

ワーク・ライフ・
バランスの実現

事業会社の
ESGの取り組み

社外取締役
メッセージ

ガバナンス

データ集

→ 育児・介護と仕事の両立 生産性向上への取り組み 健康経営の推進

ワーク・ライフ・ バランスの実現

JFRグループは
従業員とともに多様な働き方を実現し
生産性の高い働き方と充実した
生活の両立を目指します。

2030
男性の育児休職取得
100%



男性の育児休職取得促進
2019年
「短期間育児休職制度」新設
15名取得
(2019年8月末現在、大丸松坂屋百貨店)



育児休職取得者の復帰率



97.4%
(2018年度、大丸松坂屋百貨店)



2025
育児・介護による離職率
0%

社員離職率
3.3%
(2018年度、連結)



→ 育児・介護と仕事の両立 生産性向上への取り組み 健康経営の推進

背景

長時間労働や過労死が社会問題となっている中、働き方改革による生産性向上と、余暇の充実との両立が求められています。また、育児や介護をしながら働く人も増える中、全ての従業員が分け隔てなくイキイキと働くことができる職場環境が必要となっています。



考え方

JFRグループは、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、全ての社員が働きがいを持って働き続けられる環境をつくります。また、様々なライフステージにおける変化や課題に柔軟に対応できる制度を整えます。そのため、いつでもどこでも働けるようなフレキシブルな働き方を通じた個人の仕事の効率化を進めると同時に、組織の生産性向上を実現します。

ワーク・ライフ・ バランスの実現

取り組みの 概要

当社グループは、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、仕事と育児・介護の両立支援や、柔軟な働き方の実現に向けて取り組みを進めています。

- 男性の育児休職取得促進に向けた制度の導入
- 育児・介護による離職を防ぐ取り組み
- 生産性向上に向けた働き方の革新
- 健康経営の推進

体制

📄 → サステナビリティ委員会

方針

📄 → ソーシャルビジョン
→ JFR行動方針
→ 人権方針
→ 労働安全衛生方針